

ゼロカーボンシティ実現条例施行に伴う交通渋滞対策 チャレンジいろは坂渋滞解消プロジェクトについて

日光市は、令和5年4月に奥日光地域が脱炭素先行地域^{※1}に選定され、令和6年4月には「日光市地域循環によるゼロカーボンシティ実現条例」を施行しました。

本条例で地域課題の解決と持続可能な地域価値の向上を目指す中、世界遺産周辺市街地や奥日光地域の玄関口であるいろは坂は、紅葉時期を中心とした行楽シーズンにマイカー利用による渋滞が発生し、CO₂(二酸化炭素)排出により周辺環境にも負担をかけています。

なお、これまでのいろは坂交通調査において、マイカーによる旅行者全体の約3割が県内旅行者とされています。

これらを鑑み、脱炭素先行地域事業の共同提案者である東武グループとともに、渋滞が集中する土曜・日曜日、祝日の 9:00～15:00 を避けた観光(＝オフピーク観光)、観光旅行者等には「マイカー」から「公共交通機関の積極的な利用」への切り替えに出来る限りご協力いただき、いろは坂の渋滞解消を目指します。

～オフピーク観光でいつもと違った奥日光の特別な景色と時間を見つけてみませんか～

サステナブルな観光地へとアップデートを遂げ、大切な資源を未来に繋げていくためのプロジェクトとして、皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

※1 脱炭素先行地域とは、環境省により選定される国内の脱炭素化を推進するモデル地域で、2030年度までに家庭及び業務部門からの電力消費に伴うCO₂排出量実質ゼロを実現し、地域特性を活かしながら温室効果ガスの削減を目指す地域です。日光市は、「雲の上のサステナブルリゾート「奥日光」：多様な観光資源と脱炭素による地元アップデート」をテーマとして選定されました。



●プロジェクトの概要

1. 期間

令和6年10月12日(土)～11月17日(日)の土曜・日曜日、祝日

2. 取組み方針

- ・平日またはオフピーク(15:00～9:00)観光の推奨
- ・ピーク時(土曜・日曜日、祝日の 9:00～15:00)における公共交通機関利用の推奨

3. 主な取組み(予定)

- ・交通広告を活用した周知
- ・渋滞スポット手前における臨時駐車場の開設
- ・東町エリア主要駐車場混雑情報の発信
- ・東武日光駅～中禅寺温泉間での急行バスの運行(渋滞スポットを回避する運行)
- ・臨時特急列車の運行
- ・臨時夜行列車の運行

※プロジェクトを広く周知するため、10/12(土)には急行バス出発式と公共交通利用による観光旅行者への環境ノベルティ等の配布を予定しています。

【本件に関する問合せ先】

日光市観光経済部 環境森林課気候変動対策係 担当:藤巻、山川

電話:0288-21-5152 MAIL:kankyuu-shinrin@city.nikko.lg.jp